



調査方法と使用状態

毎月メーターを読み、1カ月を730時間として換算した
 対象は、いずれも中型の自販機。(ただし、C,Dは共に2台並列運転なので測定値の1/2を記載)
 A,B共に通常の運用。
 Cは2台並列運転なので、一台の「冷」だけの期間を長めにとっている様子。
 Dは2台並列運転。「冷」の期間を長めにとり、更に「冷暖」への切り替え時も一台を遅らせている。

傾向

「冷」だけの期間より、「冷暖」の期間の方が消費電力は大きい→夏場より、11月から4月の方が大きい。
 (Dは昨年冬場は一台は「冷」で通し、1台は「冷暖」。今年の冬場は2台とも「冷暖」→昨年冬場との差も)

月当たり平均消費電力

月当たりの平均は250KWH近いと予想される。
 A:271KWH B:232KWH C:248KWHの平均は250KWH。(D:204KWHは特殊運転なので除く)
 250KWHは1家庭の平均消費電力(290.5KWH:電気事業連合会)の86%に相当。
 (自動販売工業会の値:代表的な使用で月217KWH)

自販機工業会資料から2005年末

	普及台数	前年比%	金額(百万)	前年比%
清涼飲料用自販機	2,280,200	102.20%	2,349,062	103.20%

(日本は世界でも清涼用飲料自販機大国:台数2位、売上1位。台数、金額共に増加)

問題点-1

21. 7軒に一台の自販機(17年世帯数:4953万世帯)。
 参考 全国の交通信号:19万基(歩行者用+車両用)にくらべても10倍以上ある。
 纏まって並んでいる:1箇所に2、3台は当たり前、6、7台も。(消費者の便宜よりシエアー争いか)
 上記より1台1日あたりの売上:2822円→売上本数:23.5本以下(販売単価を120円と仮定しても)
1本売る為に消費する電力:355WH消費(参考:3合のご飯を炊く為の電力:223WH・ある家庭の例)

問題点-2

ほとんどの価格が統一されている・高利益率が設置台数拡大につながる?
 回収ボックスに入れる人少ない。空容器の行く末は?
 容器のエネルギーは?

現代人は文明人か?

現代人は、子供たちの資源を喰いつぶし、子供たちの環境を破壊し、子供たちへの借金を作り、
 更に浪費の習慣まで植え付けています。・これが文明人といえるのでしょうか。
 子供たちには、お前たちを愛している、お前たちのために頑張っていると言いつつ、
 自分たちの快樂の為に、子供たちの未来を先食いしている現代人。
 世界の20%の人が1日1ドルで暮らしているのを知りながら、浪費する現代人。

あなたならどうしますか?